

令和4年度 黒部市吉田科学館事業計画について (2022年度)

1. 黒部市吉田科学館の基本方針

- (1) 楽しみながら自然と科学技術に対する関心と理解を深める場を提供する
- (2) 自然の不思議に感動し、創造や発見の喜びを知る場を提供する
- (3) 誰もが楽しめる科学・文化活動の場を市民と共につくる
- (4) 幅広く外部と協力し、地域学習・探究活動を支援する
- (5) 科学博物館として持続可能な地域づくりに貢献する

※市民：黒部市民に限らず広く同じ目的を持つ同志を意味する。

2. 事業コンセプト

「体で学ぶ科学館」をテーマとし、科学館職員が来館者に接することによって科学に基づいた知識を伝える。以下、3テーマについて業務を展開する。

内容	フレーズ	目的
日常の科学	作ってみよう	科学及びモノづくりに対する興味・関心を高める
地域の科学	行ってみよう	地域の自然と文化についての愛着と理解を深める
宇宙の科学	のぞいてみよう	天文学と宇宙技術への興味・関心を高める



3. 令和4年度（2022年度）のメイン事業について

□特別展示「不思議な地図」

開催期間 7月半ば～9月前半

概要 日常的に用いる地図アプリやカーナビから、地形図やハザードマップまで、暮らしを支えている「地図」に親しむことを目的とする。

□オリジナルプラネタリウム番組

「ウォー太郎と水めぐりの旅～扇状地はどうやってできた？の巻～(仮)」

投映開始 7月～

概要 黒部の恵まれた水の魅力を伝えるとともに、黒部を舞台にして水の巡り（水循環）について楽しく学んでもらい、水環境を守る心を育てることを目的とする。

□新型コロナウイルス感染症対策について

令和3年度に引き続き、感染症対策を講じた上で事業を展開する。

メイン事業

特別展示

項目	内容	予算（単位：円）	
<p>展示</p>	<p>(1) 特別展示「不思議な地図」</p> <p>テーマ「地図」</p> <p>目的・ねらい</p> <p>日常的に用いる地図アプリやカーナビから、地形図やハザードマップまで、暮らしを支えている「地図」に親しむことを目的とする。地図への理解は様々な分野の基本となるため、本企画展が学習の一助となると期待される。</p> <p>対象：小学生以上</p> <p>展示内容</p> <p>地図の役割や、地図から読み取れる情報についてわかりやすく解説する。さらに、ハザードマップを含むさまざまな主題図を展示し、富山県や日本、世界について多様な視点から地図を見られるようなコーナーを設ける。また、触地図や点字など、ユニバーサルデザインの展示を設ける。</p>	<p>消耗品費 委託費 印刷製本費</p>	<p>600,000 300,000 100,000</p>
		小計	1,000,000
<p>連携 イベント</p>	<p>・地球の丸さを体感するワークショップ</p>	賃借料	60,000
		小計	60,000
		計	<p>1,060,000</p> <p><参考> 前年度企画展示： 505,000円 (企画展と特別展を 交互で開催しており、 令和4年度は予算規模 が大きい特別展開催 年のため)</p>

メイン事業

オリジナルプラネタリウム番組

項目	内容	予算(単位:円)		
<p>プラネタリウムドーム事業</p>	<p>(2) オリジナルプラネタリウム番組 「ウォー太郎と水めぐりの旅 ～扇状地はどうやってできた?の巻～(仮)」</p> <p>テーマ 黒部の水の「恵み」と「巡り(水循環)」</p> <p>目的・ねらい 全天周の実写映像を用いて、子どもたちに黒部の恵まれた水の魅力を伝えるとともに、黒部を舞台にして水の巡り(水循環)について楽しく学んでもらい、水環境を守る心を育てる。 (全天周の実写映像を用いた番組制作は令和2年度より隔年で実施しており、本作は2作目となる。)</p> <p>対象 小学校中学年～</p> <p>番組内容 黒部の名水キャラクター「ウォー太郎」が黒部川扇状地を巡りながら、扇状地がどうやってできたのかを探る。黒部川が扇状地を作ったこと、人々が黒部川の水を利用しながら川とともに暮らしていることを、ウォー太郎のストーリーを楽しみながら知ることができる番組とする。</p> <p>主な撮影ポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・扇状地の水田(1/100の勾配) ・小水力発電所 ・愛本橋、愛本堰堤、合口用水 ・黒部川神社、愛本姫社 ・黒部川ラフティング 	<p>委託費</p>	<p>800,000</p>	<p>※オリジナル番組制作委託料は黒部市生涯学習文化課予算より(前年同額)</p>
		<p>計</p>	<p>800,000円</p>	<p><参考> 前年度予算 800,000円</p>

日常の科学 年間計画について

項 目	内 容	予算 (単位 : 円)		
講座体験講座	<ul style="list-style-type: none"> ■ 工作教室 (3) (主) 親子工作教室 (外部講師による教室・年3回程度) (4) (主) GW、お盆、科学館ウィークでの工作等 (5) (主) 折り紙ヒコーキ工作教室 (年1回) 	(工作教室) 消耗品費 (折り紙) 消耗品費 旅費交通費 食糧費 賃借料 印刷製本費 通信運搬費 諸謝金	50,000 70,000 30,000 100,000 15,000 10,000 40,000 30,000 30,000	定例工作教室 ミニ工作 協会準備金 優勝者交通費等 講師スタッフ昼食 会場賃借料 ちらし印刷 ちらし配布 司会スタッフ等
	<ul style="list-style-type: none"> ■ サイエンスショー (年3回切替え) (6) (主) 日常生活に関するテーマでの 実験ショー 5～8月「エネルギーのふしぎ」 9～12月「光のふしぎ」 1～4月「もののふしぎ」 (平日午前予約制 午後1回、土日祝日2回開演) 	消耗品費	150,000	(1テーマ 50,000×3)
	<ul style="list-style-type: none"> ■ クラブ活動 (共催事業) (7) (共) 黒部少年少女発明クラブ(月1回程度) (8) (共) 小学校クラブ活動の指導 ■ 出前工作教室 (9) (共) 科学の祭典 	(発明クラブ予算より支出)		
展示事業	<ul style="list-style-type: none"> ■ 常設展 (10) (主) 体験型展示物の設置・管理 	消耗品費	60,000	
	<ul style="list-style-type: none"> ■ 児童作品展示会の実施 (11) (共) 魚津地区理科自由研究発明くふう 参考展 (12) (共) 黒部市少年少女発明くふう展 (13) (共) 黒部市小中学校児童生徒科学作品 展覧会 	(発明クラブ予算より支出)		
調査研究事業	<ul style="list-style-type: none"> ■ 調査研究 (14) 発明クラブ会合出席 (15) 他館への視察等 	旅費交通費	20,000	視察等
		計	605,000	<参考> 前年度予算 605,000円

地域の科学 年間計画について①

項目	内容	予算（単位：円）		
展示事業	<ul style="list-style-type: none"> ■ 常設展示 (16) 岩石標本の活用 	消耗品費	100,000	3Dプリンター等 消耗品代
講座体験事業	<ul style="list-style-type: none"> ■ 講座体験事業 (17) (主) ジオパーク体験講座の開催 ※変更 夏：川の生き物観察、昆虫の観察 秋：石ころ鑑定、野鳥観察 冬：黒部の雪を楽しもう 前年度に実施した「ジオパーク自然教室」を 廃止し、代わりに時間を短縮した講座形式の イベントを実施する。同様の内容で複数回の 実施や、事前予約なしでの当日参加を可能と する。 (18) (共) 公民館等での出前講座・ ワークショップ (19) (共) くるべ水の少年団 (6～8月・年7回) 	(自然教室) 旅費交通費 消耗品費 賃借料 諸謝金 食糧費	45,000 (30,000) (15,000) 60,000 150,000 50,000 5,000	外部講師旅費 ボランティア旅費 ワークショップ消耗品 バス4回 観察会謝金 ボランティア食事代
プラネタリウムドーム事業	<ul style="list-style-type: none"> ■ 立山黒部ジオパーク普及番組の上映 (20) (主) ジオパーク普及番組の投映 (21) (共) 市内小学校対象の学習投映 ■ 地域の科学に関するコンテンツの制作 (22) (主) 黒部の自然の全天周映像制作 	(宇宙の科学予算に計上)		
調査研究事業	<ul style="list-style-type: none"> ■ 調査研究 (23) 立山黒部ジオパーク協会 ワーキンググループへの参画 (24) 関連研修会、学会への参加・発表 (25) 岩石標本の収集・整理 (26) 論文執筆 	旅費交通費 印刷製本費 支払負担金 消耗品代	75,000 (70,000) (5,000) 40,000 5,000 80,000	
		計	610,000	<参考> 前年度予算 610,000 円

地域の科学 年間計画について②

(フィールドミュージアム事業)

黒部川扇状地フィールドミュージアム推進協議会の資源を活用し、当館が協議会の事業を引き継ぎ、フィールドツアー事業、扇状地の水質調査を継続して行う（6年目）。

※黒部市補助金事業 予算 300 万（前年度同額）

項目	内容	予算（単位：円）		
講座体験事業	■講座体験事業 (27) (主)ジオ&みずはくツアー(年5回) 水循環、自然、動植物などテーマを変えながら扇状地を巡るバスツアーを実施。 (28) (主)ジオ&みずはく団体ツアー 黒部川の名水スポットや自然等の名所、水循環など、現地での解説を希望する団体にガイドを派遣。 (開催1ヵ月前までに申し込み) (29) (共)黒部川水のコンサート黒部川調査隊 黒部川の流れの速さ、温度など実際にふれながら学んでもらう体験教室。 (例年7月実施) (30) (共)名水マラソン家族向けツアー ランナーのご家族向けツアーとして、待ち時間に黒部の魅力を知ってもらうバスツアーを企画。 (マラソン事務局と協議中)	諸謝金	270,000	講師、ツアー解説員謝礼 講師旅費 バス賃借料 ポスター、チラシ印刷費 ポスター郵送費 ツアー消耗品
		旅費交通費	5,000	
		賃借料	538,000	
		印刷製本費	270,000	
		通信運搬費	42,000	
		消耗品費	60,000	
調査研究事業	■調査研究 (31) 黒部川扇状地の湧水調査（黒部）	消耗品費	34,000	調査備品 備品修繕 調査用移動車ガソリン 研修出席旅費
		修繕費	20,000	
		燃料費	12,000	
		旅費交通費	20,000	
		事業費計	1,271,000	
		人件費計	1,779,000	
			計 3,050,000	

※収入（見込） 黒部市補助金 3,000,000 円 ツアー参加費 50,000 円

宇宙の科学 年間計画について

項目	内容	予算 (単位: 円)																							
プラネタリウムドーム事業	<p>■ プラネタリウム投映</p> <p>(32) (主)一般番組 (科学番組・子供向け番組)</p> <p>(33) (主)職員生解説番組(星空解説と Mitaka)</p> <p>(34) (主) 学習番組・幼児向け番組</p> <p>(35) (主)オリジナル番組一挙放送日の設定 科学館が過去作成したオリジナル番組の一挙投映 (年1回)</p> <p>■ プラネタリウムドーム多目的利用</p> <p>(36) (主)ヒーリングプログラム (年2回程度)</p> <p>(37) (主)ベビープラネタリウム (年2回程度) ★新規 (令和3年度試行的に開催) 「暗くて怖い」「泣くのが心配」などの理由でプラネタリウムの利用が伸びない赤ちゃん連れのご家族をターゲットにしたプラネタリウム企画。</p> <p>(38) (主)天文講演会等 (年1回程度) 秋オーロラ上映会予定</p> <p>(39) (主)プラネタリウムショー(年1回)</p> <p>(40) (主)英語でプラネタリウム (団体用)</p> <p>(41) (共) JAXAのロケット打ち上げ中継 (パブリックビューイング)</p>	<p>※一般番組使用料、オリジナル番組制作委託費は黒部市生涯学習文化課予算より</p> <p>使用料 3,300,000円 (一般番組使用料)</p> <p>委託料 200,000円 (番組リメイク)</p>																							
		<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">消耗品費</td> <td style="width: 20%; text-align: right;">100,000</td> <td style="width: 50%;">プラネ番組資料・機材</td> </tr> <tr> <td>印刷製本費</td> <td style="text-align: right;">974,000</td> <td>ホスターフレット年4回</td> </tr> <tr> <td>通信運搬費</td> <td style="text-align: right;">150,000</td> <td>ホスター等送付年4回</td> </tr> </table>	消耗品費	100,000	プラネ番組資料・機材	印刷製本費	974,000	ホスターフレット年4回	通信運搬費	150,000	ホスター等送付年4回														
消耗品費	100,000	プラネ番組資料・機材																							
印刷製本費	974,000	ホスターフレット年4回																							
通信運搬費	150,000	ホスター等送付年4回																							
		<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">消耗品費</td> <td style="width: 20%; text-align: right;">20,000</td> <td style="width: 50%;">プラネ機器等</td> </tr> <tr> <td>賃借料</td> <td style="text-align: right;">12,000</td> <td>音楽使用料</td> </tr> <tr> <td>諸謝金</td> <td style="text-align: right;">100,000</td> <td>講演会・プラネショー等</td> </tr> <tr> <td>食糧費</td> <td style="text-align: right;">20,000</td> <td>講演会・プラネショー等</td> </tr> <tr> <td>旅費交通費</td> <td style="text-align: right;">80,000</td> <td>講演会・プラネショー等</td> </tr> <tr> <td>印刷製本費</td> <td style="text-align: right;">300,000</td> <td>講演会・プラネショー</td> </tr> <tr> <td>通信運搬費</td> <td style="text-align: right;">60,000</td> <td>講演会・プラネショー</td> </tr> </table>	消耗品費	20,000	プラネ機器等	賃借料	12,000	音楽使用料	諸謝金	100,000	講演会・プラネショー等	食糧費	20,000	講演会・プラネショー等	旅費交通費	80,000	講演会・プラネショー等	印刷製本費	300,000	講演会・プラネショー	通信運搬費	60,000	講演会・プラネショー		
消耗品費	20,000	プラネ機器等																							
賃借料	12,000	音楽使用料																							
諸謝金	100,000	講演会・プラネショー等																							
食糧費	20,000	講演会・プラネショー等																							
旅費交通費	80,000	講演会・プラネショー等																							
印刷製本費	300,000	講演会・プラネショー																							
通信運搬費	60,000	講演会・プラネショー																							
講座体験事業	<p>■ 講座体験事業</p> <p>(42) (主)天文教室(月1回)</p> <p>(43) (主)初めての天体望遠鏡教室 (年1回)</p> <p>(44) (主)プラネタリウム番組制作ソフトの活用検討</p> <p>(45) (共)出前天文教室 生地灯台まつり・星空トロッコでの星空解説</p>	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">諸謝金</td> <td style="width: 20%; text-align: right;">70,000</td> <td style="width: 50%;">講師</td> </tr> <tr> <td>消耗品費</td> <td style="text-align: right;">50,000</td> <td>望遠鏡関連</td> </tr> </table>	諸謝金	70,000	講師	消耗品費	50,000	望遠鏡関連																	
諸謝金	70,000	講師																							
消耗品費	50,000	望遠鏡関連																							

項目	内容	予算（単位：円）		
調査研究事業	<p>■ 調査研究</p> <p>(46) 総会、研修会への参加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本プラネタリウム協議会総会、研修会 ・北陸プラネタリウムWG研修会 ・全天周映像に関する研修会 ・プラネタリウム館への視察 <p>(47) 調査研究</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全天周映像を用いたオリジナル番組制作 ・プラネタリウム番組制作ソフトの活用 	旅費交通費	62,000	全国大会（郡山）3日間 北陸内 日帰り2回
		支払負担金	10,000	参加費等
		計	2,008,000	<p><参考></p> <p>前年度予算 2,446,000円</p>

その他(特別事業、連携事業、事務局運営)

内 容	予算 (単位: 円)		
<p>■特別事業</p>			
<p>(48) (主) GW ウィーク 5/3 (火) ~5/5 (木) ・ 工作教室の開催 等</p>	<p>消耗品費 通信運搬費</p>	<p>10,000 10,000</p>	<p>ちらし印刷紙代 郵送費</p>
<p>(49) (主) 科学館ウィーク 11/19 (土) ~11/27 (日) 子どもから大人まで、気軽に科学館を楽しんでもらうため、科学館の3つのコンセプトに基づいたイベントを開催する。お客さんが参加しやすいように、開催期間を1週間(週末2回含む)とし、関連施設の協力も得ながら多数のイベントを企画したい。</p>	<p>消耗品費 諸謝金 旅費交通費 食糧費 印刷製本費 通信運搬費 委託費</p>	<p>40,000 50,000 50,000 45,000 300,000 80,000 72,000</p>	<p>景品代等 講師謝礼 講師旅費 講師・スタッフ昼食 ポスター・ちらし 県内学校配布 駐車場誘導</p>
<p>■連携事業</p>			
<p>(50) (共) 他博物館との連携事業 ・ 黒部市内博物館等施設スタンプラリー ・ 黒部市国際文化センターとの連携事業 ★新規 (令和3年度試行的に開催予定) コラーレで毎年3月に開催しているワールドフェスティバル「Earth Moving」と連携し、その国から見える星空をプラネタリウムで紹介する。</p>	<p>消耗品費 賃借料 消耗品費</p>	<p>5,000 3,000 5,000</p>	<p>スタンプ用紙印刷等 音楽使用料 ちらし印刷紙代</p>
<p>(51) (共) 全国科学館連携協議会巡回展示 ・ SDGs と自分たちの暮らしとの関わりについて考えるパネル展示 (冬) ★新規</p>	<p>消耗品費 印刷製本費 通信運搬費</p>	<p>20,000 50,000 40,000</p>	<p>パネル等消耗品 チラシ チラシ配布、 展示物搬入</p>
<p>■事務局運営</p>			
<p>(52) 広報活動 ・ 地域広報誌等での広報活動 ・ ホームページ、SNSでの広報活動強化 ・ 団体利用案内の整備、広報への活用 ・ 他施設と連携した団体利用誘致 ・ 宇奈月・くろべ食べ歩きクーポン特典参加</p>			
<p>(53) 年報</p>	<p>印刷製本費</p>	<p>50,000</p>	<p>年報</p>
<p>(54) 科学館リピーターづくりへの取り組み検討 リピーターを増やす取り組みについての検討、 来館者へのリサーチ</p>			
<p>(55) 研修 科学博物館協議会等の研修への参加、視察研修等</p>	<p>旅費交通費</p>	<p>50,000 50,000</p>	<p>全科博協研究発表会 (会場未定) 視察研修 (県内・日帰り研修)</p>
<p>(56) 施設管理 コロナ禍での安全対策等</p>	<p>消耗品費</p>	<p>120,000</p>	<p>コロナ対策消耗品</p>
	<p>計</p>	<p>1,050,000</p>	<p><参考> 前年度予算 1,093,000 円</p>